

～2020 年度プログラミング支援～

コロナ下でスタート！

(一社)横浜すばいすは 2020 年度プログラミング的思考が必修化されることに向けて、ロボットプログラミングを活用して学校への「プログラミング教育」支援に取り組んできました。

しかし、2020 年度は全校休校という未経験の中で始まり、密を避け、外部との接触を避ける中で、一緒に活動してきた情報科学専門学校の学生たちも未だに登校できない状況が続いています。

このような状況下でも昨年度末からたくさんの学校から問い合わせをいただけてきましたが、子どもの安全、学生の安全を最優先に考え、昨年までと同じ出前授業は困難であると考えています。

そこで、今年度は各校の実情に合わせて、先生方が指導しやすい指導法や資料、コロナ下で可能な出前授業をお届けすることを中心に進めています。

夏休み前までに実行できた様子を次にご参考までご紹介いたします。

(6月に学校が再開してから7月末まで～外出自粛中は電話・メール相談～)



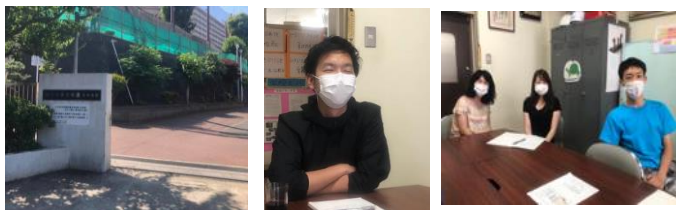
6月10日 中川小学校(打ち合わせ・研修)



6年担当から総合的な学習の時間後半 35 時間をプログラミン教育を実施したいと相談されプログラムを作ってみました。先生方に指導していただくこと、出前授業で創造的な体験に繋がるような時間構成です。本日は先生方に取り組んでいただく基礎的な内容を研修しました。4人の担任の皆様の経験、思いを聴き、そして何よりも今年度後半が今までの6年生と同じにできるかがわからない中で、総合的な学習の時間を活用することを6年生にとって意味あるものにしていくには話し合いました。もしも途中でまた休校になっても可能なプログラミング教室にできるように協力することで一致しました。

6月16日 南神大寺小学校(打ち合わせ・研修)

子安小学校でお世話になった霜田先生が副校長でご活躍の学校です。5年生と6年生に出前教室を頼まれましたが、今までとは異なる状況から、できるだけ先生方ができる指導を提案させていただきました。今回は担当者のみでしたが、次回は希望者で研修です。



6月22日 南神大寺小学校(研修)



希望者が全員参加できる数の器材を持参して、ロボットプログラミングの基礎を研修しました。皆さん熱心で教員同士の学びあいが素晴らしいものでした。写真は Mbot と Artic のロボティスト等、いくつかのプログラミング教材を体験しているところです。お手上げ太郎ができた時には子どもらと同じに歓声が上がっていました。

実際に体験することで教材購入の参考になったようです。

7月22日 今宿小学校(打ち合わせ・研修)



昨年度からお話をいただき、旭区ということもあり、是非お伺いしたい学校の一つですが、今年度の状況から他の学校と同じようにご相談に伺いました。たくさんの器材をお見せしたことで、カタログではわからなかったことがわかり、教材購入の参考になりましたとお言葉をいただきました。

校長先生の一番のお気に入りには Aibo のアンちゃんでした。不登校気味の児童がこれに会いに学校へ来るようななったらいいなあと・・・多分そういうこと可能ですとお伝えしました。

校長先生の一番のお気に入りには Aibo のアンちゃんでした。不登校気味の児童がこれに会いに学校へ来るようななったらいいなあと・・・多分そういうこと可能ですとお伝えしました。

校長先生は昨年度の横浜市退職校長会の教育問題研修会で東汲沢小学校の発表から横浜すばいすの活動に興味を持たれたそうです。

～今年度最初の子どもたちへの出前授業～中川小学校 6年 4クラス～ 7月27、28日 中川小学校 6年 1組～4組(出前授業)

蜜をさけてどんなことが可能か考えた結果、ROMOを活用しました。本体にコンピューターがあり、それだけで完結できる器材で子どもたちが絶対に喜んでくれるロボットだからです。

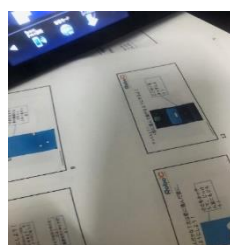
ROMOを動かすために今までは学生も多く参加できたので、その場での指示を出しやすい環境でしたが、今回はあらかじめ、子どもらに動かし方を教室で教え、テキストも作り、それをもって広い会場に移りいくつかのミッションにチャレンジするという形式にしました。



準備として床に密にならないように気を付けるための基本線を引いていただきました。



さらに分かりやすいように100円ショップでカラフルな小物を調達しました。予想通り、子どもらは大喜びでした。パソコン上で学習したことが実際のモノ(ロボット)が動くことにより、学習したプログラミングが実際にどのように日常生活で生かされているかを知るきっかけにもなったようです。次回も楽しみな出前教室になりました。(今までは記録の学生が写真等を残しているのですが今回は殆ど撮れません。)



いろいろなロボットがいるロボットですが、とて面白いのが大塚1というロボットです。
まず、ロボットは社会に大きくかかっていることを知りました。例えば「自動販売機」の風呂。これこそ全部がロボットなので。
私はこの授業で、ロボットの大切さを知り、そのロボットを動かす人の大切さを深く学ぶことが出来ました。とて楽しかったです。
これからは、自分の身のまわりのロボットの仕組みなどをかんたんにいろいろなロボットを見てみたい。

(8月1日現在、羽沢小学校、六浦小学校、東汲沢小学校他からも連絡をいただいています
が、これからのコロナウイルスの状況を見ながら進めていく予定です。)

[プログラミング教育支援のページに戻る](#)